

## 栄小学校 学校応援団を紹介します

### (1) 実践のねらい

- ①保護者や学生ボランティア、地域の人材を児童の生活安全や学習効果の向上等に位置づけ、本校の教育活動の充実を図る。
- ②学校の教育環境の整備を図り、児童と保護者、地域との結びつきを深め、校長の経営方針でもある「ともに伸びようとする知・徳・体のバランスのとれた児童の育成」の実現を推進する。
- ③学校応援団の積極的な導入を図り、開かれた学校づくりを実現することを通して、保護者・地域に信頼される学校にする。



【登校時の安全】↑

### (2) 事業の計画

- ①学校応援団の募集及び名簿の整理による応援態勢の確立
- ②学校応援団員の支援による教育活動の充実

【環境整備】↓

### (3) 事業の実際

- ①学校応援団コーディネーターについて  
学校応援団室を拠点としながら学校環境整備や登下校の見守り活動の総轄をして頂いている。

- ②学校応援団について  
現在の登録者数は約100名である。

【読み聞かせ】→

#### 【主な活動分野】

- ・学習支援（読み聞かせ）、書写、家庭科（ミシン）、生活科、総合的な学習の時間、特別活動（書き始めの会）等
- ・環境支援（校地環境整備）
- ・運動会支援（グラウンド整備等）
- ・スクールガード等

【庭木の剪定】→

- ③学校応援団の具体的な活動について

#### ○学習の支援

- ・書写（書き始めの会）  
地域にお住まいの書道家の模範演技とそれに対する補助。今年度は11月29日（金）に実施した。
- ・スクールガード  
児童の登下校における安全確保のために、登下校の道路の危険箇所を中心に見守っていただいた。

【書き始めの会】↓



- ・家庭科実習の支援（ミシン） **【ミシンボランティア】** →

5, 6年生のミシン実習の時間に  
ミシンの使い方について、操作等を  
グループごとに支援していただいた。  
毎回5～6名前後協力してくださる。



- ・環境整備活動

普段からほぼ毎日校地内の環境整備活動  
をして頂いている。また、

全校での取組を年間3回実施した。

5月20日（月）除草作業を応援団、PTA、教職員及び児童で実施した。

8月24日（土）職員、PTA、応援団による廊下のペン  
キ塗り、トイレ清掃、側溝掃除。

11月20日（水）落ち葉清掃を中心に応援団、  
PTA、教職員及び児童で実施した。

- ・生活科、総合的な学習の時間の支援

(学習資料の提供、生活民具の体験、学習の補助、  
市民センター活動との連携を含む。)

- ・読み聞かせ

年間を通して毎週月曜日に実施している。

- ・地域の方々に感謝する会 1月25日（土）

体育館に学校応援団の方をお迎えして感謝の気持ちを  
伝える。

今年度は「地域の方に感謝する会」を学校公開日に行い、  
保護者にも地域に支えられて学校教育があることを  
知ってもらうようにした。



**【階段壁面ペンキ塗り】** ↑



**【落葉清掃】** ↑

#### (4) 取組の成果と今後の課題

##### ○成果

- ・ミシン学習、校外学習時の安全確保など多くの地域の方々に支援をしていただき、子どもたちの学習意欲も高まり、信頼関係の上に立った好ましい活動が展開されている。また、地域の学校理解に繋がっており、団員に奉仕の喜びが感じられ、活動は意欲的である。

##### ○課題

- ・応援団コーディネーターと学校との連携を密にして、さらに多様な応援の体制を確立していく。
- ・応援団のみなさんの高齢化に伴い、朝の見守り活動に参加できる方が減少した。学校応援団の登録者を増やすために積極的に呼びかけていく。
- ・応援団員と学校との打ち合わせの時間や場を確保して連携を確かなものにしていく。

これからも、様々な場面で地域に根付いた学校づくりに取り組んでいきたいと  
考えています。ご協力をいただける方は、ぜひ、学校までご連絡ください。  
「できることを できる人が できるときに…」(286-2158 担当:教頭)